

第 63 期第 1 回四役会議議事録

1 開催日時 令和 4 年 10 月 12 日 (水) 午前 9 時から午後 5 時

2 開催場所 中央書記局

3 出席者

[中央執行委員長]

倉本和邦

[副中央執行委員長]

浅野浩一、原川佳也、永山幸司

[中央書記局]

齋藤雅記（書記長）、村岡和弥（書記次長）

4 議題

- (1) 中央執行委員長挨拶
- (2) 人事院交渉打ち合わせ・交渉結果について
- (3) 内閣人事局交渉打ち合わせ・交渉結果について
- (4) 第 1 回関税局長交渉について
- (5) 専門委員会について
- (6) その他

5 議事内容

(1) 中央執行委員長挨拶

・本日は、人事院交渉、内閣人事局交渉よろしくお願ひいたします。12 月の査定に向けて、これから 1 次査定、2 次査定と入ってきます。先日、査定当局に挨拶に行った際に感触を聞いたところ、中々そこは厳しいですねというふうな話がありました。今回、考查管理室に色々と情報を聞き出して、ある程度的の当たるような内容で話をしてもらうほうがいいかなと思ったので、皆さんに色々とテーマを考えてもらったというところがあって、ご負担があつて申し訳ないなと思います。それが上手いこと今年も 3 衍の増員とかという形で実になれば一番いいのかなと思っています。我々も秋の議員要請もありますので、そういったところでしっかりと取っていきたいと思っております。

・人事院勧告については、先週の金曜日に閣議決定が行われ、国会のほうに法案も提出されています。今年は統一教会との関係だとか、安倍総理の国葬費用、補正予算についても防衛費だとか、物価高に対する補助金だとか、そういうところがあつて、色々と白熱すると給与法の方がなおざりになって、また年を跨いで 3 月のあたりになると

か、年度を跨いでとかなっちゃうと、我々の士気も下がるというところもあります。人事院勧告を年度内に実施する、できれば年内ですね。そういったところ、公務労協とか国公連合とか上部団体と寄り添って、しっかり対応していきたいと思っています。

- ・税関の現場では、上限数の撤廃だとか、個人旅行もOKだとかで海外からの予約の数が増えております。今後、応援で対応している職場が元に戻されて応援先の人が足りないといったところがありますので、そういったところの声、遠隔地移動だと宿舎の確保だとか、子供の関係とかあると思います。そういったところ組合員の負担がないようにしていくため、現場の意見を吸い上げて当局に伝えていきたいと思います。

(2) 人事院交渉打ち合わせ・交渉結果について

- ・交渉の流れ、各自が担当する発言事項について共有を行った。
- ・交渉終了後には内容について総括した（交渉結果は別途送付）。
- ・回答内容は昨年とほぼ変わっていなかった。

(3) 内閣人事局交渉打ち合わせ・交渉結果について

- ・交渉の流れ、各自が担当する発言事項について共有を行った。
- ・交渉終了後には内容について総括した（交渉結果は別途送付）。
- ・今年の査定は昨年より厳しそうな印象であった。
- ・参事官補佐は出国業務について関心があるようだった。

(4) 第1回関税局長交渉について

- ・現在の進捗状況と議題内容を確認し修正を行った。
- ・交渉日は、11月の15日又は16日で進めていることを共有した。

(5) 専門委員会について

- ・「第63期専門委員会担当割」を基に担当を確認した。
- ・各専門委員会の過去の議題について共有した。組織委員会についても過去の議題の一覧を作成し、共有することとした。
- ・次回の第2回中央執行委員会において、開催時期、内容を確認していくこととした。

(6) その他

ア 統一行動

- ・10月に「中高年層組合員の待遇改善に関する要求書」、11月に「定年退職者の後補充等に関する要求書」を考査管理室に提出し、統一行動を行うことを確認した。なお、来期は定年延長の関係で「定年退職者の後補充等に関する要求書」の書きぶりを変更することとした。

イ 総決起集会について

60期の進行要領を基に斎藤書記長より現状説明があった。意見等については以下のとおり。

- ・来賓は、国会議員は2名、上部団体からは全大蔵会長、国公連合荘司書記長で調整している。
- ・国会議員が突然来た場合のシナリオを別紙で準備する。
- ・今期は、規模を縮小しているということもあり、全大蔵の動員要請は行わない。
- ・事前に中央にて会場を視察したところ、ネット環境がなく、オンライン併用は難しいことから集合開催のみとした。
- ・5階の喫煙室がまだあるのかは後日確認することとした。
- ・当日に来賓用の水や交通会館の方へのお菓子の準備を忘れないようにする。
- ・出席者が確定しないと、役割が振れないので早急に事務連絡を発出することとした。
- ・沖縄はコロナの状況により来れない可能性がある旨連絡があつたことから、役割には含めないこととした。
- ・開会の挨拶は、浅野副中央執行委員長とした。閉会の挨拶は、永山副中央執行委員長とした。
- ・集会宣言については、第63期の大会宣言を基に修正することとした。

以上